

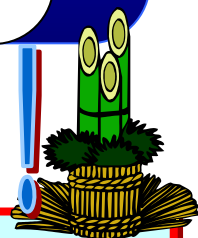
倉田コミュニティハウス通信

2012年11月号 NO. 72

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800



しめ飾り・ミニ門松を作ろう!



日時：2012年12月22日(土)

時間・募集人数	9:30~	10:45~	12:00~
しめ飾り(大人)	20名		20名
ミニ門松(子供)	25名	25名	25名

*場 所:横浜市倉田コミュニティハウス

*持 ち 物:花ハサミ(大人のみ)・袋(作品入れ)・参加費

*申込受付:倉田コミュニティハウスにて2012年11月19日(月)
午前10時から来館・電話にて受け付けます。先着順。

*参加費用:大人¥500・子供¥100 定員になり次第締め切ります。

小学生未満は保護者の付き添いをお願いします。

主催:上倉田地区連合会 主管:上倉田地区青少年指導員 共催:横浜市倉田コミュニティハウス



0歳児クラブ10期生募集



保育士さんと一緒に遊びましょう。お母さん同士の情報交換の場にもなります。保健師さん・歯科衛生士さんが、初心者ママの質問に答えてくれますよ。ベビーマッサージも行います。

日 時 2013年1月~6月、全10回コース

第3火曜日 午前9時45分~11時

第3水曜日 午後1時30分~2時30分(ベビーマッサージ)

1月15日(火)	2月19日(火)	2月20日(水)	3月19日(火)	3月20日(水)
4月16日(火)	4月17日(水)	5月15日(水)	5月21日(火)	6月18日(火)

対 象:2012年7月以降に生まれた第1子の親子15組

参加費用:2,000円(10回分の参加費)

申込受付:2012年12月11日(火)午前10時より来館・電話にて受け付けます。定員になり次第締め切ります。*講座開始後のキャンセルや欠席の場合は、受講料をお返しできませんので、ご了承下さい。詳細はお問い合わせください。

11月の予定表詳しくはお問い合わせ下さい。

日			
1(木)	抽選会	午前 10 時から 2012 年 12 月分の抽選会です。	
3・10 17・24 (土)	3時になったら ラジオ体操プラスお茶	0 歳～高齢者 どなたでもどうぞ	簡単な体操をして、その後 お茶会です。参加費 100 円です。
6(火)	1・2・3 クラブ& フリースペース	1 歳～未就園児向け の子育て支援です。	申し込みは終了いたしました。 午後 0 時から 1 時まで はフリースペースになります。
7・21 (水)	大人のクリスマス飾り教室		申込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせ下さい。
16(金)	サロン上倉田	高齢者・幼児向けサロン 上倉田社協共催事業	お年寄りも大人も子供も 楽しいひと時をお過ごしください。 午前 10 時から午後 2 時まで
18(日)	小学生のクリスマス飾り教室		申込み受付中です。 ご希望の方はお問い合わせ下さい。
20(火) 21(水)	0 歳児クラブ	0 歳児向けの 子育て支援です。	ご希望の方はお問い合わせ下さい。
20(火)	フリースペース	親子の遊びスペース	午前 11 時から午後 0 時まで
21(水)	ぴよぴよクラブ	0～1 歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前 10 時から午後 0 時まで 定員 30 組。人数によってはお断りす ることもあります。活動費 50 円です。
26(月)	休館日	全館点検のためお休みいたします。	
28(水)	上倉田社協食事会	高齢者向け会食会 上倉田社協共催事業	おいしいお食事を食べて、 ゆっくりお過ごしください。 午前 11 時半から午後 2 時まで

「まあ、きれい！」のすすめ

久しぶりでコミハを訪ねたら、館長から次回のコラム担当を依頼された。だから「コミハってきれいさ！」だけど、館長をはじめスタッフの明るい対応が好きで、つい寄ってしまうのです。今日も畑仕事の帰りに寄ったんだけど、依頼の件について、又、お願いされちゃった。

だから「コミハってきれいさ。」きれいきれいも好きのうち？

10月号の笑顔を引き継ごう。人間に与えられた最高の化粧は笑顔だって言います。心の美しさ、明るさは顔に出ます。これはどんな化粧にも勝るものです。

最近、町や観光地でよくシャッターを押してと頼まれます。そんな時、私の言うこと聞かならねと注文をつけます。それが「まあ、きれい！」です。セーノ「まあ、きれい！」の「い」でシャッターを押すのです。怖い顔して「まあ、きれい！」とは言えないものです。右左は見なくていい、僕だけを見るんですよ～と付け加えます。一寸笑いが入ってみんないい顔になります。目もパッチリの世の中を明るくする写真になります。一度試してみてください。



コミハとのお付き合いも「千の風になって」を唄ってから、気軽にコンサートやクリスマスのサンタ、しめ飾りを作ったりで出入りし、‘今の女房’（笑）は音楽室に入り浸り、‘今の夫’の私はないがしろにされて、だから「コミハってきれいさ。」（笑）

さあ74才へのスタートだ。また、毎日楽しく生きてゆこう。

～下倉田の寅さん～



スタッフのひと一言

今日は朝から雨。街道まではバスでの移動。目指す停車場に向うに従い、雨脚がひどくなる。昔の旅人は雨中、菅笠、油紙の合羽姿で旅を続けたとか。現代人の小生としては、傘、ビニール合羽を持参しているので大丈夫。と、思い、歩き始めたが、雨脚は更に強くなり、次第に身も心も湿ってくる。田舎道なので雨宿りができそうな所も見当たらない。“ままよ”と歩いていると、遠く、軒先で雨を眺めている農家のおじさんを発見。これ幸いと、走り込んで、雨宿りをさせてもらう。勿論、暫しの歓談。

まだ、雨は続いていたが、長居もできないので、水口宿(甲賀市)に向う。水口は甲賀の中心の城下町。大好きな城巡りは予めバスからの見学ですませておいたので、心置きなく宿場街に向う。宿場では雨に打たれる冠木門や苔むした高札場、からくり時計などが印象的。

水口宿からは野州川の横田の渡し場に向う。雨はようやく止む。濡れた下着も乾いていく。

雨上がりの野州川に着くと冠木門と大きな常夜灯があり、ここが渡し場跡。目の前の野州川は濁流。先ほどの雨の激しさを改めて実感。

野州川では橋を渡ったが、その後の2本の支流は天井川。道は川の下をトンネルで抜ける。頭の上を川が流れているのだから、何とも奇妙な感じ。

次の宿場・石部宿を過ぎた辺りで、街道の両側に「石部金吉」の言葉の由来になった石部の金山跡と、三上山（みかみやま）が目に入る。三上山は「近江富士」と呼ばれるだけあって、ユニーデ状の優美な姿をしている。が、何しろ高さがたったの432m。富士というには少々物足りなかった。

＜N. I＞